

# 学校だより

## よく考え 励まし合って やりぬく子

よく考える子

励まし合う子

やりぬく子

TEL : 69-2029 FAX : 69-4448 HP-URL : <http://www.tanpopo.ne.jp/~ohyabu/index.htm>

### スリッパが揃うようになってきました！



2月23日(金)午前11時15分の2階男子トイレ



2月23日(金)午前11時16分の3階女子トイレ

「仲間をたいせつにできる」「めあてをたいせつにできる」「育てている野菜や花をたいせつにできる」「自分自身をたいせつにできる」 そんな素晴らしい大藪小学校の児童が、唯一「たいせつにできていないもの」それがトイレのスリッパでした。

昨年度は「トイレのスリッパをそろえよう。」という生活目標を「トイレのスリッパをそろえて脱ごう。」に変えました。これは、「乱れているスリッパをそろえる児童」を育てるのではなく、「ひとりひとりがそろえて脱ぐ習慣」を身に付けさせようと、児童も職員も共通理解をするためです。

本年度は、床を磨く意識を高めるために各教室にクレンザーを配付したり、「もくもくボランティア」を始めたりしました。また、「命を守る訓練」において「列がそろっていると、誰がいないかがすぐ分かる。」「ランドセルや靴がそろっていると、自分のものがよく分かって、すぐに使える。」という「そろっていることの価値」も教えました。

すると、トイレのスリッパに少しずつ変化が見られるようになりました。まだまだ完璧ではなく、この写真の日も、他のトイレは写真を撮ることができないレベルではありませんでしたが、確実に良くなっています。(完璧でないのは、職員がそろえたのではない証拠) それと同時に、体育館で集会を開いた際に「列をそろえましょう。」と呼びかけなくても、列がそろうようになってきました。つまり、足もとに関心をもったり、足もを意識して生活できる児童が増えてきているのです。

「スリッパをそろえなさい。」という指導をすることは簡単ですが、それではいつまで経っても「スリッパをそろえる」ことしかできません。今回のような「指導のつながり」が「児童の成長のつながり」になることを意図的に進めていきたいと考えています。

### 「ありがとうの会」に多くの参観、ありがとうございました。

学校だよりやメール配信において参加を呼びかけたところ、昨年度より多くの保護者ご来校くださいました。各学年の子どもたちの素晴らしい姿や職員の団結(?)を参観していただき、感謝申し上げます。

いよいよ4月から、大藪小学校がコミュニティスクールとなります。特別な行事や参観日に、仕事の都合でご来校いただけない場合は、遠慮なく普段から学校へお越しください。気軽に来校できる学校を目指すため、校舎1階西端の教室(旧:学習室1)を「コミュニティルーム」として開放する予定です。

文責 校長 小椋英吏